

ナンバートーカー取扱説明書

装置概要

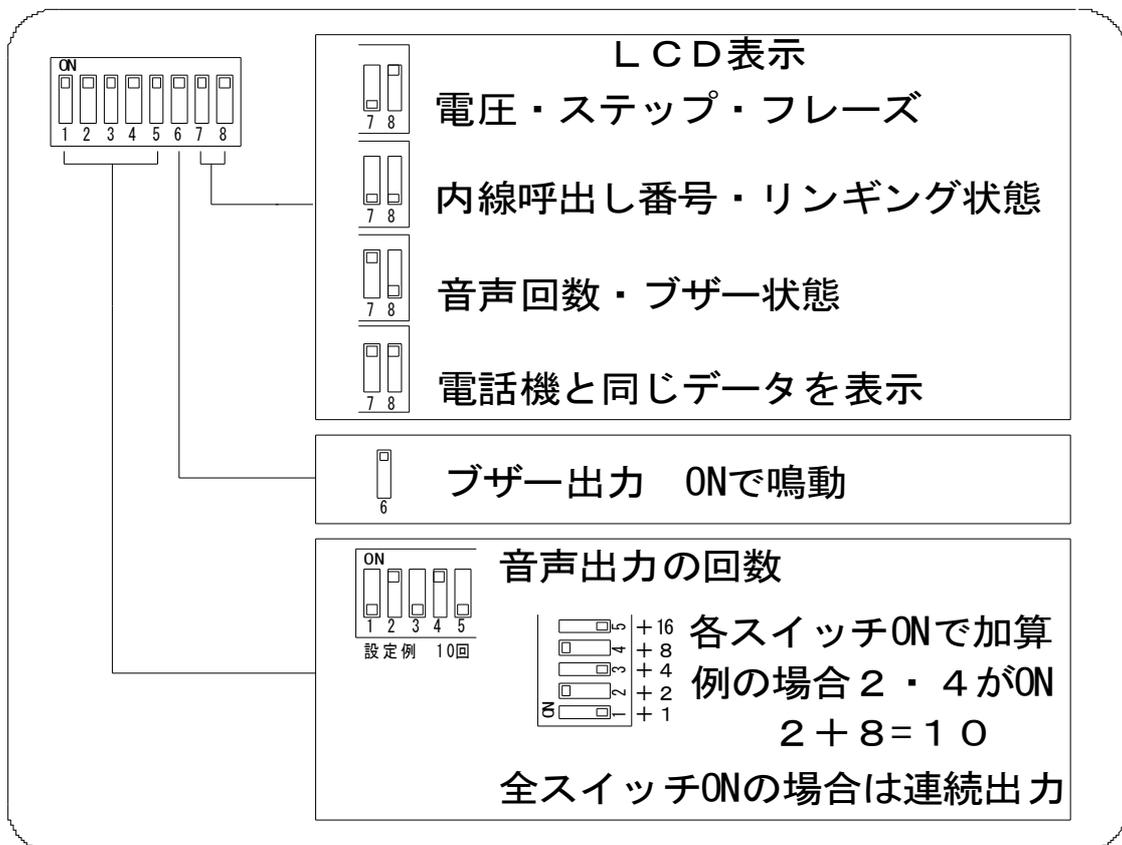
本装置はナカヨ通信機製交換機とフロント用多機能電話機、フロントマルチコールアナログ電話機の間設置し、フロント呼び出しが生じた場合に、アナログ電話機に呼び出した電話機の番号を音声案内する装置です。

仕様

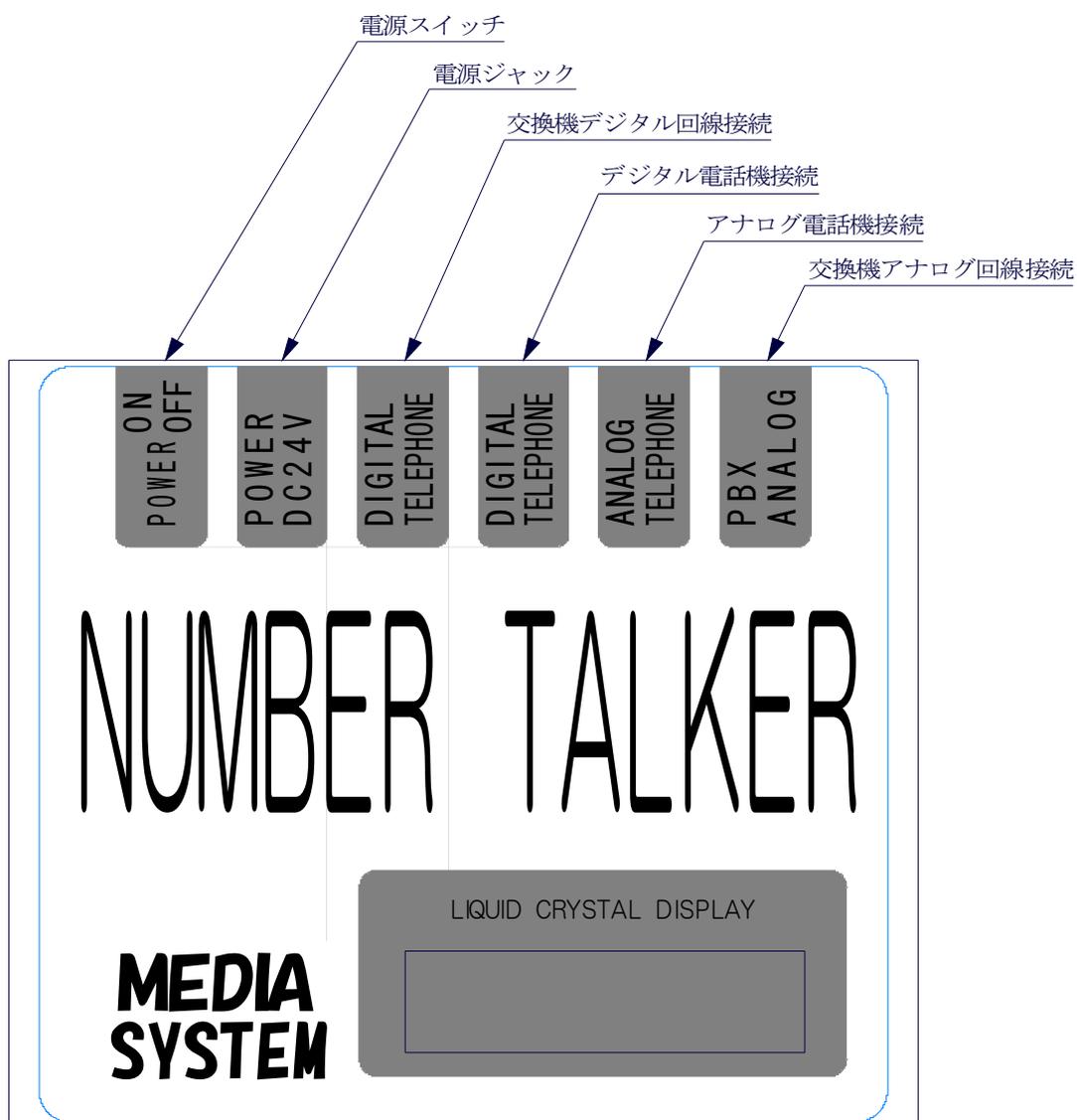
外形寸法	幅151mm 奥行128mm 高さ28mm (突起物含まず)
重量	約600グラム
電源電圧	DC24V
消費電流	80mA以下
使用環境	温度範囲 0℃～40℃ 湿度 90%以下 (ただし結露無きこと)

設定

装置の底面にあるディップスイッチにて下記の設定が行えます



接続



交換機デジタル回線よりナンバートーカーへ、ナンバートーカーよりデジタル電話機へ4Pのモジュラー線で接続してください。

交換機アナログ回線よりナンバートーカーへ、ナンバートーカーよりアナログ電話機へ2Pのモジュラー線で接続してください。

電源は付属のプラグを使用して、交換機のDC 24Vに接続してください。

電源の近くにヒューズを取り付けてください（1A程度）。

電源には極性はありません。

オプションの電源アダプターを使用することも可能です。

動作説明

- 1ーこのシステムは交換機にフロントデジタル電話機、フロントマルチコール用アナログ電話機及びそれらの設定が必要です。
アナログ電話機はPB信号送出可能なものが必要です。
- 2ー所定の配線を接続し、スイッチをON側にスライドし電源を入れます。
- 3ー内線よりフロントに電話がかかった場合、フロント電話機、アナログ電話機共呼び出し音が鳴ります。
- 4ーアナログ電話機の受話器を取ると発呼者の内線番号を喋ります。
(例 102の場合) “いち、ゼロ、に、ぴっ” を繰り返す。
ディップスイッチにて設定した回数喋り、その後発呼者と接続されます。
設定を31にした場合は連続で喋ります。
音声案内中に“#”を押すと音声出力を終了し、接続されます。
音声案内中、発呼者側は呼び出し音のままです。
- 5ー接続後は通常通りの使い方となります。
音声案内中にアナログ電話機の受話器を接続しないまま置いた場合、再度呼び出し音が鳴り、次に受話器をとった場合には、音声案内を行わず、すぐに接続されます。
- 6ー外線よりフロントに電話があった場合は電話番号ではなく“ハロー”と喋ります。
- 7ー内線電話機より直接にアナログ電話機へは電話しないようにして下さい。
同時にフロント呼びがあった場合は正常に動作しません。
- 8ー機器に何らかの異常が生じた場合、ブザーが鳴り、液晶に異常内容が表示されます。
設置した業者に連絡してください。
- 9ーナンバートーカーの電源を切ると、電話機と交換機の間はスルー接続となり、通常の、音声案内無しの装置として使用できます。

有限会社 メディア・システム
愛媛県松山市木屋町2-8-9 作道ビル2F
TEL: 089-927-5391
FAX: 089-927-5392